

つくば遊ぼう広場の会 外遊びに関するアンケート まとめ

2020年5月21日

この度は、外遊びに関するアンケートについてご回答ありがとうございました。短い期間にも関わらず、67件の回答をいただくことができました。ただでさえ大変な時で、貴重な時間をアンケート記入に割いていただけたことを本当に感謝いたします。回答の中からはコロナ禍における子どもと過ごすことについての様々な思いをうかがい知ることができました。

こちらではアンケートの回答全てをまとめて記載しています。遊ぼう広場の会として、内容に対するコメント等を入れた要約版も作成していますので、合わせご覧いただければと思います。

アンケート概要

アンケートアドレス：<https://forms.gle/tiV2cYCyxQNdNMY8>

対象：子どもの保護者の方

アンケート実施期間：5月5日（火）～5月15日（金）

実施団体：つくば遊ぼう広場の会 HP：<http://asobouhiroba.web.fc2.com/index.html>

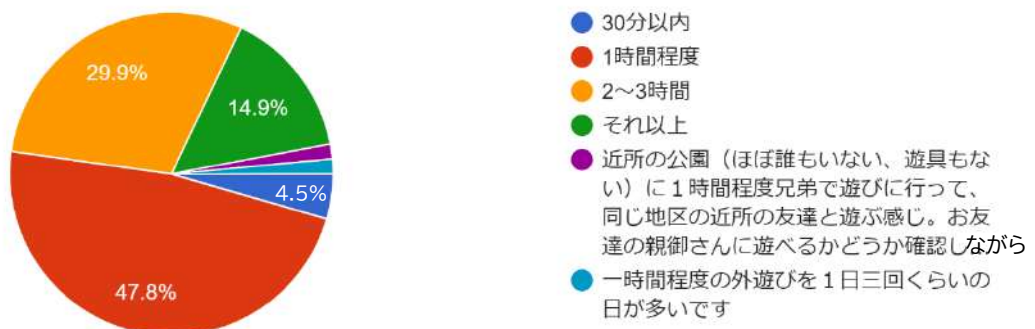
設問1

4月以降、どれくらい外で遊んでいますか？（兄弟...で違いがある場合はその他に詳細を記入下さい）
67件の回答



設問2

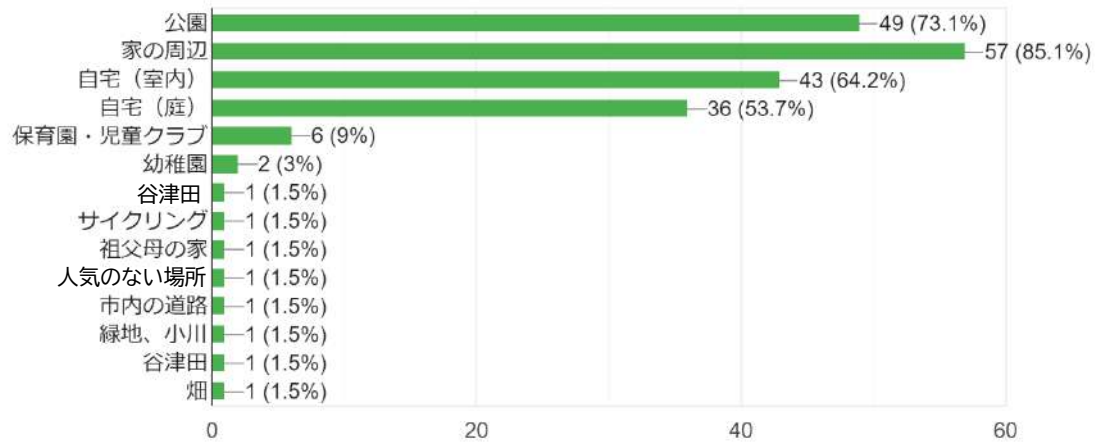
一度外に出ると、どのくらいの時間遊んでいますか...で違いがある場合はその他に詳細を記入下さい）
67件の回答



設問3

どんな所で遊んでいますか？（複数回答）

67件の回答



設問4 どんな遊びをしていますか？（例：体を動かす遊び、室内遊びなど）

- ・木のぼり、砂いじり、花摘み、ダンス、室内では折り紙、切り紙
- ・家族だけで砂遊び。 ストラダで広いところ散策。 家族だけで自然の中で水彩でお絵かき。 子供と作った弁当を、見晴らしの良い人気のないところで、ゴザを広げて食べる。 子供と人気のないところで、ボール蹴りをする。
- ・サイクリング
- ・シャボン玉、散歩、工作
- ・スケボー、鬼ごっこなど
- ・走り回る、ボール遊び、木登り、自転車練習、室内遊び、ボードゲーム、工作、粘土
- ・自転車、縄跳び、畑
- ・砂場 なわとび 自転車 鬼ごっこ ボール 水鉄砲 虫採り 散歩 ザリガニとり お絵描き 工作 人形あそび
- ・ボール遊びや自転車など
- ・シャボン玉、自転車の練習、岩登り、室内遊び各種
- ・ストライダー
- ・かなへびを捕まえる、ボール遊び、
- ・散歩、ストライダー、植物の水やり、絵本、積み木、紙吹雪、お絵かき、シール貼りなど
- ・縄跳び、土いじり、野菜の苗植え
- ・散歩、自転車の練習（遊具が使えないので購入）、レゴ、ごっこ遊び、テレビ
- ・散歩。お庭でジャングルジム。縁側でピクニック。等。
- ・水たまりの上をジャンプしたり、庭の畑の土を触ったり、ボール遊び。
- ・室内なら、布団の上で、走ったり転がったり、室内ジャングルジム、ダンボールでトンネル、粘土遊び、
- ・走る、ブランコ（近所の学校の）、鬼ごっこ、散歩など
- ・縄跳び、砂遊び、LaQ やプラレール、絵本、お絵かき、家でトランポリンやダンス
- ・親子で自転車で市内をひたすら走り回る。Switch で体を動かすゲーム。つみき、ぷらレールなど。
- ・散歩、草花遊び、泥遊び、虫探し、おままごと、絵具、工作、粘土、積み木、ぷらレール、お相撲、絵本、かくれんぼ、歌ダンス、料理、掃除洗濯など
- ・なわとび、ブレーブボード、自転車、バトミントン
- ・ドッジボール、かくれんぼ
- ・ボール投げっこ テレビゲーム 自転車 工作
- ・散歩、室内遊び
- ・ボード なわとび 砂遊び
- ・沢登り、ハイキング、ままごと、花摘み、草相撲、生き物探しなど
- ・秘密基地づくり、森の中の散策
- ・虫取り
- ・ままごと、自転車、スクーター、折り紙、工作、読書
- ・外ではお散歩で虫を見たりお花を摘んだり、追いかけて、キックバイクで出かけるなど。家ではブロック、ボール遊びなど。
- ・三輪車、土遊び、水遊び
- ・砂遊び、シャボン玉、虫探し、室内遊び(積み木や木のレールのおもちゃなど)
- ・外は散策、シャボン玉 室内はシール貼りお絵描きおままごとなど
- ・ランニング、縄跳び、サイクリング、秘密基地作り、ベランダにテント、レストラン支配人&シェフごっこ(要は炊事、配膳&片付けの手伝い)、Switch のダンスゲーム、ポケモンカード、ウノ、トランプ、工作、リフティングの練習や少人数でサッカーなど
- ・泥遊び、鉄棒、なわとび、自転車

- ・三輪車、散歩
- ・日向ぼっこ、はいはい
- ・室内滑り台、ひたすら歩く、マンション周りの散策
- ・お散歩しながらかくれんぼ、草花探し
- ・かけっこ、かくれんぼ、ボール、室内、家の庭で砂場
- ・散歩、室内遊び
- ・外)砂遊び、花や木に水やり、チョーク、内)おままごと、絵本、お絵描き、車
- ・庭で砂遊び、凧揚げ、ストライダー、川遊び、室内でテレビ、ブロックなど
- ・サッカー ブレードボード
- ・自転車、水・泥遊び、ボール投げ、石・草花・虫とり、お絵描きや工作、プラレール
- ・散歩、植物観察
- ・シャボン玉、水風船、花摘み
- ・体を動かす遊び、絵画工作
- ・散歩、シャボン玉、積み木、絵本、
- ・ボール蹴り、リフティング、なわとび、散歩、室内でダンスなど
- ・体を動かす遊び 鬼ごっこ、サッカー、ペットボトルでボーリング、ドッチボールなどなど
- ・かくれんぼ、ボール遊び、なわとび、砂場遊び、しりとり、おもちゃで戦いごっこ、お絵かき、工作、ゲーム、テレビ、バランスボール
- ・散歩
- ・鬼ごっこ、サッカー
- ・手遊び、絵本、ふれあい遊び
- ・親子でサッカーやランニング、散歩、わらべうた
- ・自宅庭ではなわとび、一輪車や自転車練習、スズメ採りのワナ、どろんこ遊び、水遊び、プール、家庭菜園、自宅周辺では散歩とフィールドワーク、室内では読書、工作、ねんど、ブロック、公園ではブランコ、草花摘み
- ・散歩、ボール遊び、縄跳び
- ・シャボン玉 ボール遊び 自転車乗り
- ・公園で動物や植物を見る、かくれんぼ、外を探検、音楽に合わせてダンス、電車でごっこ遊び、外で目的地まで競争ゲーム
- ・5歳：紙コップとクリップで作ったりりあん・色混ぜ遊び…からの折染め…からのうちわ作り・草花遊び・小石や小枝拾い…からのクロスウィービングや石に色塗り・アイスなどの簡単なお菓子作りなど 3歳：折染め・草花遊び・小石や小枝拾い・色混ぜ遊び・アイス作り・親の身体をよじ登らせるなど
- ・散歩、おままごと、泥団子作り、ブランコの下の水溜まり片付けごっこ、ブロック、工作、折り紙、絵本読み、おやつ作り
- ・自転車、なわとび、虫を見つける、めちゃくちゃダンス
- ・サイクリング、バトミントンなど

設問5

お子さんとの過ごし方で、ご家庭で工夫したことや、よかったことなどはありますか？（例：いい散歩道を見つけた、おもちゃを自作してみた等）

- ・ ゆっくり時間があるので、オセロや将棋を一緒にできている
- ・ 自分の子供の頃の泥遊びを思い出して(例えば、何十年ぶりかに、泥遊びの最中に、本物の天然粘土を掘り出した)、子供に遊びの楽しさを見せてあげられた。
子供が何をみているか、積極的に父親に話してくれるのに驚いた(テントウ虫や、バッタを、父親がまったく気がつかないのに、ものすごくよく見つける。道端にある草という草を手にとってみて、葉っぱや実を振るい落としてみたり、匂いを嗅いだりして、「お父さん見て見て」と新しく見つけた物を持ってきてくれる。時には「これはヨモギだよ」と自分で見分けられる草の名前を、教えてくれたりもする)。
子供とゆっくり絵を描けた(もちろん上手じゃないですけど、子供はお父さんが一緒に絵を描いてくれるのを、すごく喜んでくれていました)。余談ですが、昔知人の日本画家の方に「子供に、自分が楽しく絵を描いているところを見せてあげて。印刷された枠の中に、塗り絵をさせるだけでなくってね。描くことを小中学生の図工だけでやめる人が大半だが、大人も絵を楽しく描くんだよ、ということを見せてあげて」と言われたのを思い出し、初めて子供の前で出来た気がします(今回たくさんの時間があるので、外に出て、描いたり休憩したりしながら数時間もかけて、子供と絵を描きました。子供も絵の中に入れてやると、写真に写るよりも、子供には親しみのある景色になる様でした(ちょっと親の自己満足かもしれませんが))。
- ・ サイクリングによりつくば市内にびっくりするくらい素敵で景色の場所、自然がたくさんあることに気づいた
- ・ 家庭菜園を始めた。
- ・ 人生ゲームやウノを買ったので家族でやっている
- ・ 図鑑をもってお花散策、田植えをさがす探検、家庭菜園、こども新聞とった
- ・ オンラインでお友達と交流
- ・ おやつ、食事作りなどを一緒にした／散歩中に鳥のさえずりや植物などを見つけたり、今まで目を向けていなかったことに気づいた／生活の流れを作った／天気の良い日は外で遊ぶようにした
- ・ 室内遊びが苦手だったので段ボール工作に初めてチャレンジ、
- ・ 毎日のリズムを作るために、家で朝の会をする。自転車に乗れるようになり、親も良い運動。
- ・ 庭でお昼ご飯を食べたり、庭仕事を一緒にすること、土に触れると穏やかになれる気がします
- ・ 植物の出る絵本を読む→絵で描かれた植物を図鑑で確認→散歩に出たとき植物観察。植物の名前がわかるようになって、楽しんでます。／ゆるくスケジュールを作って過ごしています。平日朝は決まった時間に家族でラジオ体操、生活リズムを作れている気がします。／1日一回は外にできることを心がけています。親もリフレッシュできる気がします。
- ・ 多くの種類の植物や虫と出会える季節なので、子供と図鑑を見て楽しんでいる。

祖父母が米農家なので、田植えをしている祖父母と一緒にいられるのは、貴重な時間だと思う。

- ・前から行ってみたかった少し遠い店に歩いて出かけた。遊具が使えないので自転車を購入して練習している。
- ・普段利用している公園以外でも広くて人が少ない公園を見つけることができた。ママ友と子供も含めてオンライン茶話会をして、新しい交流方法を見つけられた。
また、同じご飯でも庭や縁側で食べるだけでもピクニック気分を楽しむことができた。
- ・ベビーシッターさんを雇って、家族とは別の人と交流させる。在宅勤務なので自分の時間も作れてとても良い。
- ・食紅と片栗粉でスライム、同じく食紅と小麦粉で絵具を作り4才も1才も夢中で遊んでいました。
- ・中学1年の子と4歳の子がいるので、4歳の子にはスクーターで散歩に出てもらおうと結構速度があつてしっかりした運動になる。
- ・家にいるとテレビばかりになるので、駐車場を一周走ったら〇分観ていいよとポイント制にしました。
- ・毎日同じルートをお散歩していますが、毎日少しずつ景色が変わること、落ちているものや生えている草花が違うこと、すれ違う人や気候や風の違いなどに子供達はよく気が付き、面白いです。子供達と一緒にゆっくり家事をできる時間があるのもいいなと思います。そのように過ごしていると、毎日一日があつという間に過ぎます。
- ・自宅で幼稚園をまねて出席やカードでお勉強等をやりました。
- ・こどもが料理をつくるようになった。自粛に対しての考え方が同じで、確実に遊べる友だちがいた。
- ・人のいない散歩道を見つけた
- ・公園に行かなくても庭先で十分遊べること
- ・あまり人の来ない所を考えて出かけている
- ・季節の花や鳥を観察できた
- ・家の家具を避けて部屋を広く使えるようにしたら遊びが広がった
- ・昼食を一緒に作れるものにする、好きに工作させる
- ・公園に長い時間とどまって遊ぶのが難しいので、いつもの公園ではなくて、少し遠い公園にも歩いて行って見るようにしたところ、前より長い距離を歩けるようになった。おやつ作りや家事を一緒にやってみる時間の余裕ができた。
- ・とにかく夜早く寝て欲しいので、天気の良い日は午前も午後も外遊びをする
- ・普段やらなかった絵の具遊びが楽しかった

- ・遊具で遊べなくなったぶん自然を感じる事が出来る洗濯ばさみで遊ぶおもちゃを作った
- ・慌ただしい日常から離れたことで、子どもと向き合う時間が増えて、良くも悪くも家族間コミュニケーションが分厚くなってきている。生きるための技？(家事や炊事など)を任せる時間も増えた。普段は習い事や友達との遊びに忙しいので、いい機会だと思う。生きる力をつけられている機会になっている。なので、自粛生活が緩和されても、以前のペースに戻るのではなく、時間の使い方を見直したいと思う。
- ・一緒に料理を作ってみた
- ・ベランダプール
- ・室内ではクッションを障害物にしてはいはいの際に乗り越えられるように配置した
散歩先で花を見つけたら立ち止まって一緒に眺める
- ・絵本が今までより好きになり、自分から持ってくるようになった。
- ・家の周りで十分楽しいみたいです。一歳三ヶ月だと、歩く、石を掴む、ボタンを押す、砂いじり、ツツジをさわること十分楽しいみたいです。
- ・自粛で人通りが少ないので、おもいきり走れるし、のびのび遊べる。公園や道端にタバコの吸い殻やゴミがなくなった。自宅の庭先でも遊べる事がわかった。植物を通して春の発見ができた。絵の具や粘土、工作などお家でできることも外でピクニックシートをひいてやった。
- ・家具などの配置を変えて遊ぶことができるスペースを確保した
- ・庭に砂場を作った、初めてチョークを使わせた、ハガキサイズの紙に絵の具で手形足形を取り、会えない義父や実家に送って喜ばれた。
- ・砂を衣装ケースに入れて、庭で砂遊びができるようにしたら喜んでいた
- ・段ボールなどの材料、ハサミなどの道具を子どもが取り出しやすいように収納したことで、思い立ったときに工作ができるようになり、創作活動に目覚めた。
スケジュールボードを使って午前中の予定を子どもと話し合っ組み立てたことで朝の準備が少しスムーズになり、お互いの思い違いも減った。
市民農園を始めたことで子ども達にとっての居場所になり、思う存分泥んこ遊びができるようになった。私自身も野菜づくりという目標ができたことはよかった。
- ・近所の散歩でも植物など新しい発見があった
- ・お金のかからない遊び方を見つける。
- ・今まで作るゆとりがなかった手作りおもちゃを作れた。
- ・あまり人が遊んでない公園をみつけた

- ・家のお手伝いや料理を手伝ってくれるようになった。年の離れた兄弟と良く遊ぶようになった。
- ・子どもが、勝手に遊んでます。室内遊び用に人生ゲームやカードゲームを買いました
庭でかくれんぼをしながら、親が隠れる時は草むしりをする。
- ・道端の動植物を写真に撮って、バイオームといういきもの鑑別アプリを楽しんでいます
- ・ボードゲームを買ったがすぐ飽きてしまいました
- ・お散歩でのんびりと周りの景色を眺められること。子どもの目線はどんなかな？と、あわせて空を見上げてみたり、寝転がってみたりと、閉塞感の続くなかでも深呼吸しています。
- ・中学生の男子も昔やったわらべうたを楽しんでいる。下駄隠し？、だるまさんがころんだなど。
- ・次々と草木が成長する時期なので、毎日変わる自然を観察できました。家庭菜園を始めるきっかけにもなりました
- ・旦那がいる時に近くの公園まで歩き、遊び、ご飯を食べて、帰ってきただけだったが、よい1日になった。
- ・3歳でもできそうな料理に挑戦してみたこと
- ・クッキー作りを親子でした、音楽に合わせてダンスは運動にもなる、外で目的地まで競争ゲーム
- ・兎にも角にも、親が楽しむこと。親が楽しいと思えないことは、子どもにも楽しくない(親が楽しいことでも子どもにはつまらないこともあるが…)。親が子ども時代に楽しかったことを思い出して、全力で一緒に遊んでいます。
- ・子どもとの時間も取りつつ、大人も適度に休憩する。頑張りすぎない。生活リズムはなるべく崩さず、出来ることを。
- ・家で時間が増えて、遊びに「続きにしとこ～」ができた。
- ・夫の帰宅が早くなり、子どもとの時間が増えてよく一緒に遊ぶようになった。
- ・家のなか散らかってるのに慣れた。子どもが以外とたくさん歩けることに気づいた。
- ・パズルを家族で取り組んでみました

設問6

お子さんとの過ごし方で困ったことや不安なことはありますか？（例：雨の日の過ごし方、生活リズムの乱れ等）

- ・友達と遊んでいた頃より小さい頃の遊びを一生懸命しているようで少し気にかかる
- ・子供(3歳です)が、「どうしてみんなこんなことになっているのだろうか？」と、親には言葉に出して言わないが(そして、普段と変わらぬ様な笑顔だが)、心の中の潜在意識に感じていないだろうか。多かれ少なかれ、どんな時代にも子供なりの不安があるのでしょうか、今回は大人自身もかなり(潜在意識で)不安を持っているだろうので、ちょっと気になります。
- ・日常に比べると運動時間が足りない、歳の差がある兄弟を何ヵ月も一緒に過ごさせるのが難しい
- ・睡眠の質が落ち、夜中に起きることが増えたら。
- ・雨の日の過ごし方、MUSTの予定のないための朝のダラダラ、お行儀が悪くなった、生活リズム乱れ、
- ・先の見通しが持てないことが不安
- ・こどもがほとんど家族としか関わっていないので、幼くなった気がする
- ・きょうだいげんかが多かったり、散らかしっぱなしなど、自分もイライラしてしまう
- ・テレビの時間が長くなった
- ・お天気が悪い日が続くと困ります。。お友達と遊べないのもつらいです。
- ・在宅勤務できないこと
- ・友達と遊べないことが可哀想だなと思う。子供の輪が暫くできない。私が相手では運動不足と思う。
- ・テレワーク時の子供との接し方。(夫がテレワーク時にあまり相手をしなかったら、子供がかなりつらそうだった。)
- ・3歳と1歳の姉妹、妹のペースに合わせがちで、特に上の子の運動量が足りているか不安です。
- ・1日中子供と一緒に、子供同士で遊んだり、親同士で話したりする機会がほとんどなく、やはり親の自分自身は疲れがたまっている気がします。何かで爆発しないか不安はあります。
- ・お菓子をバクバク、自由に過ごしていて、わがママが酷くなった。テレビを見る時間が多い。
- ・家以外の室内で遊べる場所がない。外出先のトイレに困る(公園のトイレは敬遠していて、今は公共施設が閉まっているため)。幼稚園に入園しないまま自宅保育で時間が過ぎている。
- ・雨の日は一日中家の中で過ごさざるを得ないので少し困っています。

- ・テレビばかり見せてしまう
- ・生活リズムが乱れています。
- ・雨の日は家が壊れそうになる位動く。(その結果側転できるようになったけど) テレビの時間が1日2時間以上になってしまっている。PC使う時間が増えた。
- ・もともと家遊びが好きなので、外遊びへの誘導のしかた。公園遊具が使えないと、公園はつまらないと言われます
- ・学校からの課題に真面目に取り組んだ結果、外に行く余裕がなくなっている。もっと自由に今しか出来ないような関わりや遊びをしたいという思いはあるのに、学習で1日が終わる。
- ・戸建なので外で遊んでいるとみんな集まってしまい、私個人としてはコロナ以前より人に接触してしまっている。
- ・我が家は遊び放題ですが、同じ歳でも他の家ではずっと勉強させてたりと目の当たりにするので我が家はこれでいいのかと考えてストレスがたまります。”
- ・雨の日の過ごし方 自宅学習がすすまない
- ・夢中になって遊ぶのが難しくなってきた、すぐゲームをやりたいがる
- ・下の子が怪我をして歩けない状態になった際、上の子のストレスが溜まってしまった
- ・雨の日は気持ちも落ちるので親も力が入らないし子どももグズグズ。
- ・運動量が少ないのか、食べるが多くなるからか、太ってきてしまった
- ・雨の日に外出しないと、こどもが家で暴れて、親子ともにイライラしてしまう。父親が在宅勤務の時、こどもにイライラしてきつくあたってしまう。こどもがスマホやタブレットを触る時間が増えた。お友達と遊べないので、退屈そう。
- ・雨の日は外に行けないし、支援センターも今は閉まっているので本当に行くところが無い
- ・友だちと一緒に遊べない、私が妊娠初期で相手をしてあげられない
- ・テレビを観る時間が増えた
- ・学校からの課題を進めるために学校の先生役をやりながらの家事や在宅ワークが大変です。
- ・早寝早起きが出来なくなってきた
- ・近場だとマスクなしのランニングが多くて、なかなか遊べない。週末夫の手を借りてようやく外遊びできる。そのため平日は寝ない。昼寝もドライブしないとしない。姉妹で睡眠のタイミングがあわない。

- ・テレビを見せる時間が増えてきた。それでも大丈夫なのか。
- ・今までは午前中リトミックを支援センターに行ってやっていましたが、リズムが変わってしまいました。しかし、午前中に家周りの散策を入れて、11時からお昼、お昼寝と保育園と同じスケジュールで生活するようにしています。雨の日は体力がありあまり、夜の就寝時間が遅くなる傾向があります
- ・生活リズムの乱れ。とにかくダラダラしている。遅寝遅起きになってしまっている。
- ・お友達や公園で誰かと遊ぶ機会がないので、子どもの人間関係を構築する力が伸ばせず心配。外出時、コロナの感染の恐れがあることを子どもも理解しているため、外遊びしたがる。三密を避けることが子どもの発達に影響を与えてはいないか心配。
- ・他の子どもとの関わりが一切なくなった
- ・子ども同士の交わりがないので、おもちゃの貸し借りなど学ぶ機会がない。雨の日の過ごし方。
- ・雨の日などはどうしてもテレビが多くなってしまふ、親子べったりなのでお互いイライラすることがある
- ・外遊びで友達がいないため、鬼ごっことかできない
- ・他人とのコミュニケーションの機会が激減し、話し相手が家族だけになってしまう。
- ・自分から外に出たがるのが減り、親が誘っている状態で、それも嫌がることもある。
- ・体力が落ちて、疲れやすくなっていると感じる。
- ・在宅中の主人ならちょっかいを出す
- ・兄妹げんかが増えた。
- ・雨の日の過ごし方
- ・学校の課題と遊ぶときのオンとオフが曖昧。
- ・テレビやゲームの時間が多いこと。一緒にダンスをしたいが、子供たちはやりたがらないこと。
- ・昼寝してくれない時、雨の日、運動不足、視力の低下
- ・小言が多くなってしまふ
- ・活動場所が少ないので刺激が限定されている気がして、気になっています。
- ・予定がないと親が起きられない。親がやらせるのではなく、本人がやる気になるような声のかけ方が難しい。

- ・ 家族全員が常に自宅にいるので喧嘩になりやすいです。旅行中に喧嘩がおきやすくなるのと同じ状況の様に感じます。狭い自宅でテレワークの夫に子どもがまとわりつかないように制する事にくたくたです。子どもたちにイライラをぶつける夫と子どもの中に立つ事がとてもつらいです。小学生の学習サポートが重いです。身内しか頼れない状況ですが、頼れる身内がおらず外の方々の力を借りることでなんとか生活してきた家庭の母親の負担は増えるばかりです。
- ・ 私が疲れている時、子供の遊びに付き合えない、しんどい。子供にテレビを見せすぎていること。他の母さんが、時間に追われることなく、今までよりも、とても楽しく過ごせていると聞くと、なんで私はそうできないのかなと思ってしまう。
- ・ 雨の日 YouTube に頼ってしまうこと
- ・ 雨の日に行くところがない
- ・ 特にはありません。色々遊びを思いついてしまうので、出社の日があることが残念(子どもと一緒に、もっと遊びたい)に思う程です。
- ・ テレビが増えた。終わりが見えない気持ちになって気分がふさぐと子どもにも優しく出来なくなる時がある。やたらとバタバタされて自由がない。狭い部屋で閉塞感もあり、気持ちの切り替えがしにくい(大人も子どもも)。
- ・ 子どもの年齢によって散歩のペースがちがいが困った。大きい子は走りたい、一番したはゆっくり寄り道したい…で。
- ・ ゲーム、テレビの時間が増加
- ・ なし、特になしの回答が 6 件

設問7

今、誰かに話したいことがあれば自由に書いてください

- ・ネットに入れるお父さん、お母さん世代は良いけれども、携帯を見れない忙しいご両親や、孫の顔を見れない遠方のおじいちゃんおばあちゃんは、大変だろうな寂しいだろうな、と思います。 そう思う一方で、思いの内を、こういう書き込める場所があるといいですね、親としても息抜きができません、ありがとうございます。
- ・我が家は「友達との接触を避ける、買い物は親だけで行く」としていますが、自粛の解釈のしかたが各家庭で違い、同級生が毎日マスクもせずお友達と公園で遊んでいるのを見るとなんだか自粛生活が馬鹿馬鹿しくなるというか我慢してる我が子が不憫になる
- ・育児中の大人にとって「大人同士の何気ないおしゃべり」って、重要だったんだと再実感しています。いまは、スーパー等ですれ違っても、おしゃべりできる雰囲気はあまりなく、手を振り合う程度なので。
- ・ZOOM ヨガや、ZOOM 呑み等、やってみましたが、とつてもリフレッシュできました。それでも、雨が続きと、親子共に気持ちがすさみそうで怖いです。”
- ・オンラインでお友達と話せているので特にありません。
- ・仕事もお休みになり経済的な不安を抱える中、日々できることをして過ごすのみです。家族以外と会話することがほとんどなく、時折つらい気持ちになることがあります。こどもの可愛さに救われることも多々あります。長期戦を覚悟してはいますが、早い収束を祈ります。
- ・早く自由に人と会えるようになりますように。
- ・子どもが遊べる場所を奪わないで欲しい。子供の発達と心身の健康を第一に考えて欲しい。
- ・どこも行けないので、色々おいしいお取り寄せやテイクアウトして太っちゃって（笑）家で You Tube のエアロビやりまじめました（まだ初日）
- ・今の子どもに必要なのは、通常の学習を通常の計画の進度と同じように進めることではないように思っています。いま世の中で何が起きているかを子どもなりに考えもらいながら、自分の気持ちと体を守ることが子どもと親のすべきことのはずと、思いながら学校からの課題を目の前にすると、休校明けの学習についていけるかという不安に襲われ、とにかくこれをこなさなければと必死になってしまいます。結果外遊びの時間や、家のなかでやろうと思っていた様々なアクティビティはあとに追いやられています。
子どもの笑顔の時間が減って、いま反省してるところです。周囲では、ストレスが身体症状として出ているお友達も出てきました。子どもには、ただただ笑顔で元気でいてほしい。自分が休校開始以降してきたことを反省しつつ、これから何が出来るのか何をすべきか悩んでいます。
- ・毎日のごはんに追われ、外食も出来ない、今までは友人とランチや買い物でストレス解消してきたけどそれも出来ない。かなりのストレスがたまります。ママも辛いんです！
- ・交流するのが家族だけなので、ストレスがたまるのかイライラしてきたように感じ心配。兄弟げんかも激しく頻繁になってきた。

- ・ あそぼー！って誘いたいし誘われたい！
- ・ 最初、赤色の公園の遊具使用禁止の看板を見た時は、気持ちがとても落ち込んだ。こどもと外に出ている事自体を非難されているように感じた。そのあと緑色の看板が設置されて、状況を見つ外で遊ぶ事は問題ないとわかってからは気が楽になった。混雑を避けて、遊ぶことのできる遊歩道や公園があつてありがたい。ただ、砂場がとても好きな子なので、スコップを持って出かけるが、なかなか掘れるところがなくて残念がっている。幼稚園には入園式の日しか通えていないが、工作や遊びのアイデアを配信してくれたり、担任の先生がお電話をくれたり、また来週からクラスごとの園庭解放を実施してくれることになり、とてもありがたく思っている。こどもは柔軟でどんな状況でも成長していて、今はなんとかやっているが、このままの状況があつと数ヶ月続くのは厳しいなと感じている。核家族でこども一人で、親はインターネットなどで人とつながっているが、こどもは人との関わりが激減してしまった。社会性が育ち始める時期だと思うので、心配である。
- ・ 子供がコロナがいつ終わるのか毎日聞いてくる。不安なんだと思う。
- ・ 悪阻が辛い時、子どもとどう接すればいいのかわからない
- ・ 人と関わる時間が減り外で人と会うと固まるようになった。人見知りのようなものが出るようになった。
- ・ 今は新しい価値観、視野を広げるチャンスだなあと思います。大変なときは大きく変化するとき。とても辛いときや落ち込んだときは遠慮なく誰かに助けをもらい(頼り)ながら、何はともあれ、今日も1日生きた(子どもの命を今日もつないだ)自分はスゴい！と自画自賛して自分を癒しています。
- ・ コロナに対する警戒心が無い人もいて、マスクなしで大人が集まってバドミントンしたりしている。そのためますます子供の居場所がない。
- ・ コロナで仕方がない事とはいえ、子どもの成長は待たなしです。成長過程において、友達とも遊ばず、歌や体操や工作などに触れられない事に不安を感じます。(工作はともかく、歌や体操は家庭でやるには限界が・・zoomなどを使って、指導してくださる方がいて、みんなで歌や踊りなどできるといいなあと思います)
- ・ 他人とのやりとりや人間関係の構築を学び始めたい3歳の時期であるのに、友達と遊ぶ機会が全くなくなったので、独りよがりの性格になりつつあり心配。
- ・ 子どもが、お母さんって言えるようになった、スプーンを上手に使えるようになった、赤、青、ピンクの色の違いがわかる、など、成長した部分を自慢したい！です。。
- ・ 人と接触しない日々がこんなにつらいと思いませんでした。元の生活に戻るのには難しいかもしれないけれど、せめて子供には空の下お友達と元気いっぱい遊べるようになってほしいです。この先子供にとって遊ぶ環境がどうなるのか、不安です。
- ・ コロナウイルス感染拡大を機に、これからは今まで以上に母子ともに生き抜く力をつけなければという危機感をもちました。幼稚園ではなく自宅で過ごすということで、家庭内でどれだけ生きる力をつけられるか、自分事として考え直すきっかけになりました(今までは他人任せな部分もあったなあ

反省)。園や集団活動に参加しなくても、日々の衣食住の中に子ども達にとっての学びはたくさん転がっているものですね。生ごみをリサイクルして肥料をつくってみたり、命の循環を意識しながら生活していきたいと思っています。

また、これまではママ友に子育ての相談をしたりすることも多かったですが、会うことが難しくなった今、意識的に夫とコミュニケーションをとるようになり、子育て観や将来のビジョンなどお互いにうやむやにしていたことを話し合えるようになってきました。一緒に生きていくパートナーとしての自覚がようやく出てきたような気がします。

もちろんコロナウイルスに感謝することはないですが、危機によって家族内でのいい意味での変化もあるので、自粛生活をただ凌ぐというよりは逆境だからこそできることに目を向けていきたいです。それぞれが自粛生活で培った経験や考えをまた共有し合える日を心待ちにしています！”

- ・子どもが休校中にテレビでコロナの情報を得る時間が増えてしまい、コロナに対して恐怖があるようで、外出もあまりしなくなり、登校日も休んでいる。無理に行かせたくないで休ませているが、このまま不登校にならないかが心配。
- ・家にずっといるのはもちろん大変ですが、今日は何をやろうかな？と考えるのは楽しかったりします。
- ・学校の先生から4月に入って一度も連絡がない先生って何してんの？うちの子たちは学校はじまっても学校行く意味なくなってます
- ・都内に遊びに行きたい。
- ・赤ちゃんとの室内2人きりの時間の工夫を教えて欲しい。
- ・お外でころころ、のんびり、自然の恵みやたくさんの人の愛情、笑顔に包まれて過ごさせてあげたいです。いまは母として一人で注いであげているものを、たくさんの人とつながりながら子どもに還元していける日が早くこないかなあと願っています。
- ・(王さまの耳はロバの耳!) チューリップも山も悪くないよ?! ウイルスにかかったら治せばいいんだよ?! 人の行動を責めないでよ?! 人の目を気にして生きていくのはつらいです。鬱になっても死のリスクがあると思います。
- ・感染を過剰に恐れる風潮に参っています
- ・日中、子供と私だけの自粛生活はきつすぎる。
- ・外遊びに行くと子どもたち保護者の方と出会います。子どもは嬉しくて遊びたいと言うのですが遊ばせていいのか会話してもいいのか迷うところです。
- ・子供の偏食が激しい、雨の日の室内の遊び方、トイトレ方法、イヤイヤ期の対処法
- ・人と関わるのが、育って行く上で非常に大切。それが十分与えてあげられていないなと思う。

お子さんの年齢

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳
7	16	10	17	10	13	5	7	8	2	8	2	3	4	2	1	1

お子さんの人数

1人	2人	3人	4人
30	25	11	1

お住まいの地域

65件の回答

